

2012/3/5

電気工学科 4年 片多 智之

私が留学について考え始めたのは、2010年の海外英語研修を終えてからでした。約3週間、アメリカ・サンフランシスコでの海外英語研修に参加してみて、たくさんの文化に触れ、様々な人たちと出会い、日本とは全く違った雰囲気を感じ、見るもの全てが新鮮で私にとって、とても刺激になるものばかりでした。

そんな経験をしたせいか、日本に帰って来てからは、アメリカだけでなく他の国にも行ってみたいと思うようになり自分自身、勝手に想像を膨らませワクワクしたりしていました。そんな時、大学では国際交流という活動がある事を知り留学生の友達欲しかった私はすぐに国際交流サポーターに登録しました。それからは、イベント行事などを通して多くの留学生や、国際交流をきっかけに多くの日本人とも友達になれました。

私は、国際交流サポーターを通して留学生や、国際交流に興味のある日本人と友達になりたかったので、頼まれた仕事を積極的に引き受け、イベントなどは常に参加していました。ただ単に友達を増やすことがきっかけで参加していた国際交流がいつの間にか友達作りから、留学生のサポーターとして役に立ちたいと勝手に思うようになり、将来は日本へ来た留学生をサポート出来るような仕事や、海外留学を考えている日本人のサポートが出来るような仕事に就きたいと思うようになりました。

そして、今までに私が出会ってきた留学生達と一緒に仕事をするのが私の将来の夢・目標と考えるようにもなっていました。しかし、留学生へのサポートをするには、日本語だけでは不十分で何度も英語を使い説明することもありましたが、私の英語では伝わり辛い悔しさから英語話せるようになりたい、学びたいと思うようになり、海外留学へ行きたいという思いが強くなっていきました。

本格的に海外留学について考え始め、国際交流支援室の職員の方々や、ユーロセンター、過去に留学経験のある福岡工業大学の学生の方に話を伺ったりしました。しかし、まだ私の中では留学したいのか就職活動をするのか迷っていたとき、学生のうちにしか経験出来ないことに挑戦するのか、留学せずに就職した後に留学しなかったとこをずっと後悔するのかを考えたとき、それなら今できることに挑戦してみたいと思い、両親とも話し合い今年の4月からの留学を決めました。留学先の候補は何ヶ国もありましたが、ユーロセンターの方ともカウンセリングをして自分に合った国と一緒に考えていただき、オーストラリアのケアンズを留学先に決めました。

留学期間は約10ヶ月で9ヶ月間は語学学校に通いながらホームステイをして生活し、残りの1ヶ月はバックパッカーとして1人旅をしようと考えています。おそらく今回の留学は自分の人生での大切な10ヶ月になると思います。オーストラリアでの留学を後悔しないためにも、たくさん英語を勉強して、いろんな方と出会い、いろんなことに積極的に挑戦し、経験していこうと思っています。そして、応援して支えてくれている方々のためにも、頑張りたいと思います。最後になりますが、このような留学という貴重な経験をさせてもらえる環境と機会をくれた両親に感謝しています。留学後に成長した私を見せられるように頑張ってきます。本当にありがとうございます。